

関西サッカー協会
公式記録

会場責任者	主審サイン
和田 栄一	河津 ゆみ香

大会名	第26回関西高等学校女子サッカー選手権大会 兼 第26回全日本高等学校女子サッカー選手権大会関西大会	3位決定戦	試合番号	⑦	開催日時	平成29年11月25日 (土)	競技時間	80分	記録者	大槻 剛史
会場	宝が池球技場	天候	晴	風	強弱	無	観衆	100人	審判	主審 河津 ゆみ香 氏 副審 A1 瀬古 涼太 氏 A2 寺田 公保 氏

会場	宝が池球技場	天候	晴	風	強弱	無	観衆	100人	審判	主審 河津 ゆみ香 氏 副審 A1 瀬古 涼太 氏 A2 寺田 公保 氏
----	--------	----	---	---	----	---	----	------	----	--

チーム名	神戸弘陵学園 高等学校	kick off	1 前半	1	チーム名	大阪学芸 高等学校	kick off
			0 後半	0			
			延長前半				
			延長後半				
			PK戦	5			

交代時間	延長後半	延長前半	後半	前半	学年	選手名	背番号	位置	背番号	選手名	学年	交代時間	
分					2	末 廣 実 愛	1	GK	1	津田 明日 翔	1	分	
分					2	原 明 沙 恵	2	DF	2	中 尾 純 菜	1	分	
分			2		2	稲 垣 未 羽	3	DF	3	森 川 真 帆	2	分	
61 分					3	河 野 星 楽	⑤	DF	⑤	岡 田 愛 海	3	分	
分			1		3	砂 川 陽 菜	6	DF	19	速 見 リカコ	1	分	
分					2	余 田 清 華	7	MF	6	中 西 心 う	2	77 分	
分					2	松 原 悠 花	8	MF	10	高 嶋 四 季	3	分	
分			2		3	末 次 芽 生	10	MF	21	五 十 嵐 慧	1	分	
分				1	1	木 村 美 桜	14	MF	7	竹 中 ひより	3	62 分	
54 分			1	* 2	2	三 井 ひなた	9	FW	9	新 田 萌 夏	1	* 1	62 分
交代選手	54 分		1	1	1	河 村 祐 実	18	FW	11	富 永 愛 佳	3	交代選手	

交代選手	54 分		1	1	1	河 村 祐 実	18	FW	11	富 永 愛 佳	3	交代選手
------	------	--	---	---	---	---------	----	----	----	---------	---	------

番	分				2	山 崎 安 里 紗	12	GK	23	山 田 露	3	番
番	分				3	池 田 悠 紗	13	DF	20	小 原 愛 生	1	番
番	分				3	田 中 奈 緒	15	DF	18	谷 口 涼	1	6 番
番	分				2	奥 田 真 実	20	MF	22	小 林 結 奈	1	番
5 番	分				1	安 井 夏 帆	16	MF	8	岩 本 まりの	1	11 番
9 番	分				3	阿 津 坂 こころ	11	FW	24	小 林 安 美	1	9 番
18 番	分				3	川 崎 春 奈	17	FW	29	矢 野 梨 紗	1	7 番

警・退	時間	番	氏 名	事由	合計	延後	延前	後半	前半	チーム合計	前半	後半	延前	延後	合計	警・退	時間	番	氏 名	事由
	分				13			5	8	GK	3	6			9		分			
	分				3			2	1	CK	3	4			7		分			
	分				8			4	4	直接FK	5	4			9		分			
	分				2			2		間接FK	1				1		分			
	分				0					PK					0		分			

時間	チーム	得点者	アシスト	得点経過	時間	チーム	得点者	アシスト	得点経過
28 分	大阪学芸	新田 萌夏	富永 愛佳	右2②-右1⑩~-中1⑨S	分				
36 分	神戸弘陵学園	三井 ひなた	余田 清華	左2⑩-左1⑦~-中1⑨S	分				
分					分				
分					分				
分					分				
分					分				
分					分				
分					分				
分					分				
分					分				
分					分				
分					分				

(略号例) ~ :ドリブル → :ゴロのパス ∩ :浮球のパス H :ハディング HS :ハディングシュート X :混戦 S :シュート

戦評者氏名 (和田 栄一) 勤務先又は所属 (京都府立東稜高等学校)

神戸弘陵と大阪学芸の対戦となった3位決定戦は、両チームとも4-4-2のシステムで、前半の立上りはお互いシンプルにDF裏にボールを入れセカンドボールを奪い合う展開で試合が始まった。神戸弘陵は、全線からプレスをかけ中盤で二つ目、三つ目のボールを奪い⑩河村のポストプレーや⑨三井がスペースに走り込み、ショートパスや逆サイドにボールを入れ両サイドを起点にし攻撃を仕掛ける。一方、大阪学芸は、全線にボールを入れ中盤でボールを奪い、ショートパスで両サイドのDF裏やFWを絡めてサイドを変えてチャンスを作る。前半28分には、左サイドで奪ったボールを中盤で丁寧につなぎ右サイド⑩富永の突破から⑨新田が決めて先制点をあげた。神戸弘陵も中盤で競り合っている背後に⑦余田が走り込み左サイドを突破し⑨三井が決めて同点に追いつき、両チームの特徴が出た前半であった。後半、両チームともボール際が激しくなり、ルーズボールを奪う大阪学芸が有利に試合を進め、左サイド⑩高嶋の個人技からの突破や右サイドの⑩富永や交代で入った④小林が突破を図るが得点を挙げられず試合が終了する。PK戦を勝利した神戸弘陵が3位となったが、両校とも全国大会出場が決まっており、本大会で好成績が残せるよう残りの期間を取り組んでほしい。